

# サンゴ

『ウィキペディア (Wikipedia)』より

英名 Coral 和名 サンゴ

サンゴ(珊瑚)は、**刺胞動物門**に属する**動物**のうち、固い骨格を発達させるものである。**宝石**になるものや、**サンゴ礁**を形成するものなどがある。

## 分類

界 動物界 Animalia

門 刺胞動物門 Cnidaria

綱 花虫綱 Anthozoa

## 進化

サンゴは**カンブリア紀**(約5億4200万年前)に出現したが、この時代のサンゴ化石は非常に稀である。オルドビス紀になると床板サンゴや四射サンゴが出現し、分布を広げた。古生代の時点で、既に藻類と共生するものがいたようだ。床板サンゴはシルル紀中期から衰退を始め、ペルム紀末に絶滅した。四射サンゴはシルル紀中期まで繁栄し、三畳紀初頭に絶滅した。六射サンゴはオルドビス紀から存在が確認されており、四射サンゴや床板サンゴの絶滅後、そのニッチを埋める形で繁栄した。床板サンゴや四射サンゴの骨格はカルサイトで構成されている。これに対し、六射サンゴの骨格はアラゴナイトで構成されている。それ故、六射サンゴの方が新しい時代に生きていたにもかかわらず、化石記録は床板サンゴや四射サンゴの方が豊富である。

<追加記述>

